



# 議会だより

## とんどさん

ほ場整備—あれから30年  
希望に燃えて

(30周年記念上阿毘縁土地利用生産組合)

### おもな内容

12月定例会	2~3
一般質問(6名)	5~10
常任委員会・特別委員会報告	12~13
日南中学校2年生の議会傍聴記	15
どっこい、この町に生きる	16

# 日南町短期滞在型 専用住宅入居始まる

ひだまりの家 総事業費 89,500千円



## 入居要件等

施設名称	日南町短期滞在型専用住宅 「ひだまりの家」	
個別施設名	お試し住宅	高齢者ショートステイ住宅
部屋数	6室（単身者向け）	6室（単身者向け）
部屋面積	25㎡（1K）	25㎡（1K）
対象者	県外から町内への移住を検討されている方	短期間利便性の良い場所での生活を希望する町内の高齢者等 ※自立した生活ができる方に限る
使用期間	3日～3年以内	6ヶ月以内
使用料金	月額 30,000円（光熱水費含む） ※3日間 6,000円 （4日目以降1日当たり1,000円を加算）	月額 6,000円～26,000円（光熱水費含む） ※所得階層区分による
駐車台数	1室につき1台	
備付備品	エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、炊飯器、オーブントースター、IHコンロ、掃除機、座卓、ベッド等	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寝具、食器、日常消耗品等は備えていません</li> <li>・インターネット接続可能（Wi-Fi無線）</li> <li>・固定電話はありません</li> <li>・ペットは不可</li> </ul>	
問合せ先	日南町建設課 TEL：0859-82-1113 FAX：0859-82-1478	日南町福祉保健課 TEL：0859-82-0374 FAX：0859-82-1027

新年明けましておめでとうございます。昨年最後となる12月定例会は、12月8日から15日までの8日間の会期で開かれました。初日に行われた一般質問は、日南中学校2年生の生徒が傍聴するなか、6人の議員が登壇し執行部の所信を問いました。  
12月定例会に付議された条例改正や補正予算、工事請負契約などの全議案を可決しました。最終日には、TPP（環太平洋連携協定）の「大筋合意」に関する意見書を全員一致で可決しました。

## 議決したおもなもの

条例の制定

日南町短期滞在型専用住宅の設置及び管理に関する条例  
（入居費など右表のとおり）

条例の一部改正

地域活性化センターの設置及び管理に関する条例  
廃止した福栄保育園を別に活用するもの



高齢者ショートステイ住宅に今年1月から入居



昨年12月に旧福栄保育園に移転した白谷工房

日南町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例  
（マイナンバー）を利用した個人情報連携を始めるための規定。

意欲ある農業者支援条例  
農機具等の助成の対象とする事業を、20万円以上から10万円以上に引き下げる。  
（ただし、農産物直売所等へ出荷することが条件）

## 補正予算のおもなもの

事業内容	金額(千円)	説明
選挙管理委員会一般事務	2,452	選挙年齢を18歳に引き下げる法改正によるシステム改修
消防施設整備管理事業	2,400	中心地域の消火栓増設工事
定住住宅整備事業	11,000	生山地区住宅地造成にともなう測量設計業務
中心地域整備事業	1,141	「道の駅」ホームページ製作費
環境保全対策事業	63	「空き家対策協議会」の委員報酬9人分
規模拡大農業者支援事業	3,500	認定農業者や担い手が3年以上新たに借り入れた場合に10a1万円。35ha増加
再生可能エネルギー発電事業	△6,204	新石見発電所の発電開始の遅れによる売電収入の減額
日南病院事業 施設改良費	8,640	新館冷温水発生装置取り替え

# 12月議会審議結果と議員ごとの賛否内訳

賛成=○ 反対=×

議案名	結果	足羽 覚	恵比奈 礼子	藤原 泰則	古都 勝人	山本 芳昭	大西 保	坪倉 勝幸	近藤 仁志	荒木 博	久代 安敏	福田 稔	村上 正広
<b>条例の制定</b>													
日南町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
日南町短期滞在型専用住宅の設置及び管理に関する条例の制定	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>条例の一部改正</b>													
日南町地域活性化支援センターの設置及び管理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
日南町税条例等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
日南町意欲ある農業者支援条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>平成27年度 補正予算</b>													
一般会計（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
国民健康保険特別会計（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
簡易水道事業特別会計（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
農業集落排水事業特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
後期高齢者医療特別会計（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
再生可能エネルギー発電事業特別会計（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
病院事業会計（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>その他の議案</b>													
鳥取県西部広域行政管理組合の共同処理事務及び規約を変更する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
鳥取県西部広域行政管理組合視聴覚ライブラリーの廃止に伴う財産処分に関する協議について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
工事請負契約の変更について (日南町総合文化センター空調設備等改修工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>請願・陳情</b>													
治安維持法犠牲者に国家賠償を求める請願書	趣旨採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	—
(原案に対する賛否)													
所得税法第56条の廃止を求める意見書を国にあげて下さい	継続審査												—
「名護市辺野古への新基地建設凍結と地方自治の尊重、国民的議論の推進を日本政府に求める意見書」提出に関する陳情書	不採択	×	×	○	×	×	×	○	×	×	○	×	—
「平和安全保障関連法」のすみやかな廃止を求める陳情書	不採択	×	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	—
<b>発議</b>													
T P P（環太平洋経済連携協定）「大筋合意」に関する意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※村上正広議長は議事進行を行うため、賛否の表明はしません。ただし、採決で賛否が同数となった場合は「議長裁決」という形で賛否表明をします。

**問** 環境施策について検証し  
対策改善がなされているか

**答** 今後は計画内容を各部署に徹底し  
進行管理を進めて行きたい



大西 保議員

**問** 地方創生総合計画を成功するために、  
日南町の環境施策を検証

① 「第2期環境基本計画の数値目標（平成25年度～29年度）」の昨年平成26年度の取り組み結果数値を見てどの様に思われたか。  
② 町長の諮問機関である日南町環境審議会に、昨年度及び今年度に諮問された内容は。  
③ 町の推進組織の「環境基本計画推進連絡会議」の議長はどなたなのか、又最近ではいつ開催され、議題はどのような内容だったのか。

**答** 増原町長

① 温室効果ガス排出クレジット（J-Ver）の販売量の拡大が喫緊の課題。ごみの排出量に関しては、可燃ごみの大半を占める生ごみの減量化を図っていくことが重要。電気自動車等の急速・普通充電器の設置台数については、今年度中に目標を達成する見込み。  
② 昨年度は「日南町環境実行計画の数値目標の追加」と「廃棄物処理手数料のあり方」について、今年度は「日南町環境実行計画の目標達成に向けた取り組み」と「高齢者を対象にしたゴミ出し支援等」について諮問。  
③ 議長は副町長、直近の開催は、平成24年6月。ノ一残業デイの推進とリサイクル掲示板の設置と庁舎から出るごみの分別について議論。

**問** 環境施策の進行管理

環境施策について検証し、対策改善がなされているか。

**答** 町長

CO2削減計画を各課担当部署に、徹底されていない。今後はしっかりと計画内容を徹底し、進行管理を進めて行きたい。

環境基本計画の数値目標			第1期					第2期					主な問答	
施策の方向	具体的項目	単位	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29		
地球温暖化防止に向けた二酸化炭素の排出抑制	公共施設における二酸化炭素排出量	t CO2	1400						1372	1315				問 なぜ第2期は40%増加したのか。各部署は目標数値を把握しているか。 答 文化センターを算入した為、各部署は数値を知りません。
			1300											
			1200											
			1100	1091	1046	1022	987	964						
			1000											
			900					906						
豊かな森林の保全・創造と産業の共生	温室効果ガス排出クレジット販売数量累計	J-VER(t CO2)	3300											問 販売可能な期限はいつまでか。道の駅の300tは27年度の実績となるのか。 答 H32年度に見直す。300tは27年度の実績となる
			2700											
			2100											
			1500						119	139				
			900											
			300											
資源ごみをきちんと分別、リサイクルの徹底	リサイクル率	%	32											問 H26年度はなぜ大幅未達なのか 答 速報値である。結果は24.9%となる
			28											
			24	25.7	23.6	24.6	25.6	27.0	24.4	25.1				
			20								18.5			
			12											
			4											
きれいな水環境の保全と水資源の活用	下水道率	%	90					90.0						問 H25年度より、なぜ大幅達成なのか。 答 以前は、手計算をしていた。H25年からは住基台帳より集計したため
			88						86.7	87.0				
			86											
			84	82.3	83.0	84.2								
			82				81.9	82.3						
			80											

目標 未達 達成

# 町政のここが聞きたい

## 問 財政状況指標は 要注意の状況だが改善策は



山本芳昭議員

## 答 健全な財政運営を行っているが 自主財源が少なく留意が必要

### 問 財政状況

経常収支比率、財政力指数、公債費負担比率等は、要注意の状況だが、今後どのように改善されるのか。

### 答 増原町長

県内でも健全な財政運営を行っているが、自主財源が少なく、留意が必要。

### 問 林業

- ① 林業作業中の死亡事故が相次いで発生した。事故防止のためどのような対策を取られるのか。
- ② 林業振興のためGISをどのように利用されているのか。
- ③ 日南町民有林新植経費補助金の利用状況はどうか。

### 答 町長

- ① 各林業事業所へ安全教育の徹底を図り、林業災害の発生防止に努める。
- ② 森林経営計画、市町村森林整備計画などの図面作成に活用している。
- ③ 1件の申請があり、森林組合と随時連絡を取り合い進めている。

### 問 決算

各事業の検証が十分に行われているのか。検証結果を反映させるため、主要施策の成果及び財産に関する調書の書式をPDCAに基づいた形式に変更してはどうか。

### 答 町長

検証はさらに進めていく必要があるが、誰にもわかりやすいものにしていくことが重要。

### 問 総合戦略

① 新規就農者、新規林業従事者増の具体的な方策は何か。

② スローライフとは何か。

③ 女性向け住宅はどのような方法で整備されるのか。町営バスの交通体系の見直しをどのようにされるのか。

④ 24時間保育、中学生の英検取得はどのような方法で行うのか。

### 答 町長

① 農林業研修制度により募集し、研修内容の充実と研修後の支援により定住に努める。また、農林業とも直接作業ではなく6次産業化をめざす人材を求めていく。

② 戦略では都会から離れ家庭菜園などを行いながら田舎でゆったりと暮らす生活様式を指している。現段階では、民間参入を基本とし利便性の高い位置の町有地を活用し、建築助成制度や女性が住みやすい設計となる仕組みを作りながら推進を行う方針である。

③ 中心地域で運行中の巡回バスのルート、運行時間便数の拡充を図るとともに、本年度実施する調査事業の結果をもとに各地域を結ぶ公共交通の充実化を検討する。

④ 24時間保育については、今後移住者の増加施策により必要性が生じる可能性がある。28年度中に方針を決定し、5年計画で取り組む。

### 答 丸山教育長

英語検定については、中学校1年時からの受検勧奨を積極的にすすめる。

# 町政のここが聞きたい

**問**

TPPは絶対に認められない

**答**

反対の立場であるが  
今後の対応を注視する



久代安敏議員

TPP関税撤廃の全体像			
全品目	品目数 9,018	関税が残る 品目 443	関税をなくす 割合 95.1%
【うち農林水産物】農林水産省が所管する品目	2,328	443	81.0%
【うち農産物重要5項目】 コメ、麦、甘味資源作物、 乳製品、牛・豚肉	586	412	29.7%
TPPによる農産物の生産減少額			
コメ	1,100億円		
牛肉	2,000~3,000億円		
豚肉	4,000億円		
乳製品	1,000億円		
主要果実	1,900億円		
合計	約1兆~1兆1,000億円		

**問**

TPP「大筋合意」と  
日南町の農林業

① TPP参加国は、10月5日に「大筋合意」し、11月5日に暫定文書を発表した。その内容は、農食の安全、医療、地域経済と暮らしを破壊するもので、絶対に認められないと考えるが、あらためて見解を問う。  
② 政府に、TPP協定書作成作業から撤退し、調印を中止することを求めるが、どうか。

**答**

増原町長

① 反対の立場であるが、発効を踏まえた取り組みも必要と考える  
② 国際社会における日本の有り様は注視する。

**問**

マイナンバー

① マイナンバーの通知カードが各世帯に届いているが、住民からどうすればいいのかという疑問や不安の声が寄せられている。配達の状況と今後の対応について住民への説明が求められると考えるが  
② 内閣府、国税庁、厚労省などは、マイナンバーが記載されていなくても書類は受理し、罰則はないとの見解であるが、関係機関に十分周知されているか。  
③ 「メリット」いっぱい「個人番号カード」という

**答**

町長

① 11月3日から配達開始。町内の配達総数は2175通、5110人分。その内、役場に返送となった未達分が159通、178人分あり、本人確認ができた方48人には交付。配達後、個人番号や個人番号カードの取得方法等に関する問い合わせは40数件。今後、ケーブルテレビによる説明を予定。  
② 9月1日に町内事業者を対象にした「マイナンバー制度説明会」を実施。11月5日に西部市町村等の共催で、「マイナンバー制度合同説明会」を実施。その際、9月の説明会に不参加だった事業所に合同説明会開催を通知。  
③ すでに町としての対応を始めており、凍結・中止は考えていない。

# 町政のここが聞きたい

**問**

道の駅の経営試算が示されたが  
販売戦略が見えない

**答**

地方創生の拠点として  
全力で取り組む



坪倉勝幸議員

**問**

道の駅 農林産物直売所の経営

①基本方針(案)、経営試算が示されたが、販売戦略が見えない。開店までの間どのような取り組みをされるのか。  
②(株)MAサービスの主体性が感じられない。民間企業のノウハウを活かした取り組みとなっているのか。

**答**

増原町長

①4県の県境に位置する町として、陰陽の特産品を取り扱い、環境配慮型、地域素材を活用した新商品の開発と併せて観光案内機能や体験イベントの企画など誘客対策に取り組む。  
②直売所とレストランを併せて機能的な運営を目指す。配食サービスのノウハウを活かし、障がい者雇用も行いながら高齢者の見守りなども配達業務と併せて行う計画である。住民生活の応援ができる道の駅を目指して町と協働で取り組んでいく方針である。

**問**

まち・ひと・しごと創生総合戦略と  
来年度予算編成

①総合戦略にあるそれぞれの基本的方向を押し進める具体的戦術をどのように構築されるのか。  
②来年度事業において、具体的に取組まれる事項は何かあるのか。

**答**

町長

①総合戦略を着実に進めていくため、現段階では基本的方向に基づく取り組み内容の各項目について5年間の事業展開を各課で整理した。これに基づきPDCAサイクルで見直しをしながら毎年度事業を進めていく。事業の構築にあたっては地域との一体性を考慮し、町民や各種団体と一緒に進めていく。  
②戦略で掲げた全項目について設定した数値目標を目指し進めていく。

道の駅にちなみ日野川の郷・経営計画書 (単位：千円)		
直売所売上	98,000	生鮮野菜、加工品、米土産品、工芸・手芸品
レストラン売上	27,000	レストランおよび日南トマト加工のテナント料は、建設事業費が確定後に決定されます。
日南トマト加工	45,000	
道の駅全体売上	170,000	初年度、1年間の売上目標
売上総利益	15,150	直売所の仕入れ原価を引いたもの
経費	31,827	人件費および「道の駅」運営にかかる経費
営業利益	▲16,677	
町が負担する委託料	8,196	駅長、事務員の人件費
	8,710	光熱費、広告費、イベント企画費など
差引経常利益	229	

※「道の駅」全体の事業運営は、(株)MAサービスに業務委託されることになっています。

※「道の駅」全体の雇用創出は、およそ20人を見込んでいます。

# 町政のここが聞きたい

**問**

コンパクトヴィレッジ構想の中で  
周辺集落への手立ては

**答**

出かけやすい交通手段や集落維持の  
課題解決に取り組む



近藤仁志議員

**問**

日南町の将来へ向けた総合戦略

①平成22年に日南町の農業の将来ビジョンを取りまとめた。5年を経過しているがそれを検証した上での戦略となっているか。5年前のビジョンにもこの度の総合戦略にも日南ブランドを確立させ所得拡大につなげると唱うてある。生産者が誇りを持って再生産できる仕組み作りは。

②日南町を均一的に発展させることは困難と捉え「コンパクト・ヴィレッジ構想」を唱うているが周辺集落への手立て、方策はどのように考えているか。一部まち協では中心地域と結ぶ動脈としてデマンドバスの運行機能性を高めるために研究中であるが、既存の事業所との整合性・多目的利用（買い物支援、出荷支援）などの問題は。

③誰がやるのか、誰とやるのか。

**答**

増原町長

①農家の声を生かし、重点事項と農業情勢の変化に対応していく。日南ブランドの確立は難しくても粘り強く、ストーリー性を作つて連続性が必要。

②構想は中心地域のみが栄えるというのではなく、町全体の生活機能を向上させる目的であり、その実現には周辺地域の方々の理解と参画が必要である。また周辺地域から出かけやすい交通手段や集落維持のための課題解決にも取り組んでいく必要がある。荷物と人を一緒に運ぶことは検討されているが今はできないし、町外にも運行できない。全ての事ができる訳でない事は理解して頂きたい。③構想の実現には、役場のみならず地域の関係者が一体となつて進めていく必要があり、町民一体型の取り組みが行える仕組みを作っていく。

**問**

中心地域整備構想

①お試し住宅が12月からされるにあたりお試し体験の用意をしておく必要があるのでは。

②生山駅周辺に分譲住宅整備が計画され、一定期間を過ぎたら土地代が実質無償とあるがUターン者にも適用になるのか。

**答**

町長

①ハローワークに日南町も毎月80人の求人があるので、仕事体験メニューもサポートしたい。

②意図的でないUターンにも適用したい。日南町に帰りたい方には是非利用して帰ってほしい。



生山駅周辺分譲住宅予定地



# 町政のここが聞きたい

問

地域起業家精神で  
若者の育成とUターンの促進を

答

総合戦略でUターンを  
5年間で30人の目標



足羽 覚議員

問

日南町の残人口率

① 町内の高校生や大学生の卒業後の町内残人口率（出生数に対して、現在住んでいる人数の割合）は、近年どの位あるか。また、今後どの位の残人口率を目指しているか。  
② 「自分のまちを元氣する、新しい仕事をつくりに帰りたい」といった地域起業家精神を持った若者の育成とUターン率を上げて行く事が必要と感じるが、どのような取組をしているのか。

答

増原町長

① 町出身者の定住率は5割以下と推計している。町出身者の定住率に関する指標は総合計画、総合戦略においては設定していないが、総合戦略ではUターン者の目標を5年間で30人と設定している。  
② 現在学校教育ではふるさと学習、職場体験、起業学習など、また人材育成奨学資金制度や成人式での地元企業の紹介、盆、正月など帰省時期に合わせた求人情報の広報に取り組んでいる。総合戦略では移住定住希望者の要望に応えられる総合的な施策を検討しています。

問

日南町人材育成奨学資金制度

① ふるさと教育を進める中、日南町人材育成奨学資金制度の中に、高校生の奨学資金を貸与する条例はない。高校生までを対象にした、日南町人材育成奨学資金制度の見直しは出来ないか。  
② 貸与額が年間40万円で、授業料の約半分程度のため、貸与額のアップが出来るか。

答

丸山教育長

① 高校生を対象にした奨学資金制度は、経済的に就学が困難な生徒に対しての支援を基本に、国、県

問

日南町の婚姻率

② 返還の制度によって対応可能であると考え、返還の際の負担、また他の奨学資金制度との整合性の中で設定した貸与額である。  
現在、にちなん恋日和のメンバーが中心となり、婚活事業に取り組んでいるが、日南町の婚姻率は県下で最も低い。婚活事業で婚姻率を上げる事は、大変難しいと考える。もっと根本的な見直しが必要と感じるが、町長の考えは。

答

町長

日南町の婚姻率は平成24年度数値で1000分率で2.7と県下で最も低い。婚活の取り組みのみならず若者世代の人口増加や生活環境の整備など総合的な施策が必要である。婚活についても新たな企画の実施に向け準備を進めていく。

問

鳥取県手話言語条例

平成25年10月に鳥取県手話言語条例が公布され、第5条「市町村は、基本理念にのっとり、手話の意義及び基本理念に対する住民の理解の促進並びに手話の普及その他の手話を使用し易い環境の整備に努めるものとする。」とあるが、日南町の取り組みと環境整備の実績は。

答

町長

日南町の聴覚障がいによる身体障害者手帳所持者は35名。うち手話を言語とする人は1名。手話の意義と基本理念に対する住民の理解は、交流を通して少しずつ広がってきている。手話の普及、手話を使用しやすい環境の整備については、継続した取り組みが必要。

# 請願・陳情の審査結果

提出のあった請願・陳情は、12月定例議会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。

件名	提出者	審査意見	本会議
治安維持法犠牲者に国家賠償を求める請願書	治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟 鳥取県本部会長 保田 睦美	調査は必要と思われるが、国家賠償については最高裁で免訴の判決が出ている。	趣旨採択
「名護市辺野古への新基地建設凍結と地方自治の尊重、国民的議論の推進を日本政府に求める意見書」提出に関する陳情書	反核・平和の火リレ ー鳥取県実行委員会 実行委員長 田中 修一	国と県で係争中の事案であり、現段階で判断しかねる。	不採択
「平和安全保障関連法」のすみやかな廃止を求める陳情書	「九条の会・にちなん」 呼びかけ人代表 石田 正義	現政権において既に成立した法案であり、廃案を求めても実現性がない。	不採択

## 12月定例議会で下記の意見書を採択し、 内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました

(要旨掲載)

### TPP(環太平洋経済連携協定)「大筋合意」に関する意見書

TPP参加国は10月5日、米国アトランタでの閣僚会合において「大筋合意」に至った。TPP交渉にあたっては、これまで我が国の国益を損なうことがないように毅然と対応するとともに、十分な情報開示と説明責任を果たすことを求めてきた。

とりわけ、農林水産分野の、米、麦、牛肉・豚肉、乳製品、甘味資源の重要5項目などの聖域の確保について、国会における決議等を踏まえ、国民との約束を守るよう万全を期することを求めてきた。

しかし、今回の「大筋合意」は、重要5項目で3割の品目の関税を撤廃し、関税が残った品目でもコメはアメリカやオーストラリアから7.84万トンの特別輸入枠を新設し、牛肉・豚肉で関税の大幅削減など農林水産業に深刻な影響を及ぼし、国会決議に真っ向から反するものであり、到底容認できない。

政府は11月25日に「大筋合意」受け入れを前提として、地方経済や国民生活全般に与える影響等について詳細かつ丁寧な説明と情報提供がなされないまま「TPP関連対策大綱」を決定したが、町村における基幹産業である農林水産業や食料供給、水源涵養、国土保全、伝統・文化の継承などに重要な役割を担っている中山間地域が将来にわたり持続的に発展していけるような万全の対策が講じられるか危惧している。

以上のことからTPPの正式調印や条約の批准・承認にあたっては徹底した国会審議と、国民への十分な情報開示と説明責任を強く求める。

# 常任委員会と特別委員会の報告

## 経済福祉常任委員会

担当課	調査及び報告事項	結果及び意見																																																																
建設課	日南町除雪機械運転手の育成支援事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県と日野郡3町が連携し、除雪機械の免許取得に要する経費の助成について説明を求めた。</li> <li>教習料経費の2/3助成、上限額40万円。</li> <li>事業期間は県補助金の実施期間とし概ね3～5年程度。</li> </ul>																																																																
	町道生山印賀線改修、進捗状況について	一部用地買収も進んでいるが国県の予算が付きにくい状況にあり、計画通り進んでいない。																																																																
福祉保健課	介護福祉人材育成奨学金利用者の実情について	27年度奨学金活用者は3名、内2名が28年3月卒業見込みで日南福祉会に就職が内定している。																																																																
	日南福祉会の経営とおおくさ荘の再開について	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業収益が3千万円減収見込み。</li> <li>再開には介護士7名が増える事が最低条件で見込みがたたない。28年度見込み中途退職者7名、定年退職1名、採用予定4名。</li> </ul>																																																																
農林課	農業委員、農地利用最適化推進委員の定数に関する条例（案）について	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業委員の定数は10人とする（各地区1人×7＋学識経験者1人＋女性2人）女性委員は努力目標</li> <li>農地利用最適化推進委員の定数は9人とする（各地区1人×7＋山上・石見地区は各1人増）</li> <li>農業委員の公選制を廃止</li> </ul> <p>①公募（推薦、応募）→②町長による評価委員会開催→③町長による農業委員候補者決定→④町議会同意→⑤農業委員任命、公表</p>																																																																
日南病院	平成27年度日南病院事業計画決算見込みについて	療養型介護施設利用の落ち込みが大きく併せて外来患者減が顕著である。（表参照）																																																																
	<p style="text-align: center;"><b>年度別外来患者数</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—H24</td> <td>2,907</td> <td>3,182</td> <td>2,961</td> <td>3,105</td> <td>3,139</td> <td>2,764</td> <td>2,985</td> <td>2,943</td> <td>2,762</td> <td>2,719</td> <td>2,682</td> <td>2,741</td> </tr> <tr> <td>—H25</td> <td>2,789</td> <td>2,890</td> <td>2,529</td> <td>2,872</td> <td>2,660</td> <td>2,479</td> <td>2,596</td> <td>2,424</td> <td>2,284</td> <td>2,331</td> <td>2,212</td> <td>2,575</td> </tr> <tr> <td>—H26</td> <td>2,509</td> <td>2,615</td> <td>2,404</td> <td>2,602</td> <td>2,374</td> <td>2,480</td> <td>2,641</td> <td>2,249</td> <td>2,383</td> <td>2,440</td> <td>2,114</td> <td>2,463</td> </tr> <tr> <td>—H27</td> <td>2,354</td> <td>2,303</td> <td>2,461</td> <td>2,471</td> <td>2,253</td> <td>2,278</td> <td>2,399</td> <td>2,134</td> <td>2,321</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	—H24	2,907	3,182	2,961	3,105	3,139	2,764	2,985	2,943	2,762	2,719	2,682	2,741	—H25	2,789	2,890	2,529	2,872	2,660	2,479	2,596	2,424	2,284	2,331	2,212	2,575	—H26	2,509	2,615	2,404	2,602	2,374	2,480	2,641	2,249	2,383	2,440	2,114	2,463	—H27	2,354	2,303	2,461	2,471	2,253	2,278	2,399	2,134	2,321		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																						
—H24	2,907	3,182	2,961	3,105	3,139	2,764	2,985	2,943	2,762	2,719	2,682	2,741																																																						
—H25	2,789	2,890	2,529	2,872	2,660	2,479	2,596	2,424	2,284	2,331	2,212	2,575																																																						
—H26	2,509	2,615	2,404	2,602	2,374	2,480	2,641	2,249	2,383	2,440	2,114	2,463																																																						
—H27	2,354	2,303	2,461	2,471	2,253	2,278	2,399	2,134	2,321																																																									

## 議会基本問題調査特別委員会（12月11日）

議会報告会で出された意見の取りまとめを行いました。特に、今回の選挙が無投票となったことから、議員定数を減らすべきとの意見がありましたが、議員定数のあり方については今後慎重に検討をすすめるとのまとめをしました。

## 総務教育常任委員会

担当課	調査事業	結果及び意見
住民課	新石見小水力発電所について	10月23日より発電を開始。本年度の発電収入は工期の延長と水路への落石により水量が半減している為大きな減収である。落石対策を検討するよう求めた。
総務課	旧福栄保育園の利用について	町づくり協議会からの推薦により使用者を決定したい。設置管理条例については検討中との報告。
企画課	中学校寄宿舎について	12月中旬におためし住宅入居者を募集開始予定のため住宅使用料について協議。
	アメダス茶屋のトイレ改修について	車いすで利用可能なバリアフリー化の実施を行う。
教育課	プレミアム商品券の利用状況について	プレミアム商品券は99.13%、子育て支援は97.67%、低所得者向けは77.86%の換金状況である。
	国際交流事業について	米国シアトルへ3月24日～31日の予定でホームステイ等国際交流を行う。
住民課	日南町学校教育推進協議会について	教育課程推進部会、家庭地域連携推進部会、子ども支援推進部会を統括する上部組織の設置。
	新石見小水力発電所について	水路の落石対策は新年度予算で対応する。
教育課	マイナンバーの通知状況について	11月3日から対象者5,111人に配達を開始。その内178人(3.5%)が役場に返送された。その後、本人確認ができた86人に交付し、残り92人が未達である。(12月22日現在)
	国際交流事業について	小学生3名中学生7名を海外派遣することに決定。
委員会	請願審査	9月定例会で委員会付託され継続審査となっていた請願1件の審査を行った。
企画課	プレミアム商品券未換金の取り扱いについて	年度末に町一般会計へ繰り入れる。
委員会	請願・陳情審査	委員会に付託された請願1件、陳情2件の審査を行った。

## 中心地域整備に関する調査特別委員会（11月20日、12月11日）

**道の駅 運営について 調査とまとめ**

平成28年4月22日オープンする道の駅「にちなん日野川の郷」

**問** M・Aサービスの経営計画と試算について

**答** 道の駅全体の管理者はM・Aサービス。次回にはテナント料などその他収入及び支出を加えた経営計画の試算と根拠を示す。

**問** 道の駅にちなん出荷者協議会について

**答** 9月25日に発足。生鮮部会、食品加工部会、手芸・工芸部会を設置し課題と対策について協議していく。

**問** 道の駅全体の収支について

**答** 歳入2,400万円歳出4,400万円の試算であり、町の負担は約2,000万円。

**問** 出荷者協議会、直売所売り上げ目標について

**答** 商品紹介の講習会、栽培講習会、ポスレジの講習会等計画している。売り上げ目標は9,800万円。

# 第7回 臨時会

平成27年11月20日

## 議決したおもなもの

### 一般会計補正予算

■住宅改修助成制度の申請件数が増えたため600万円増額して2,000万円に

■アメダス茶屋の玄関、通路のバリアフリー化と、トイレ改修に300万円

公の施設に係る指定管理者の指定

・日南高原フラワーセンターの指定管理をアイビレッジ株式会社に

・代表取締役 田中和利  
(米子市尾高)

・ヒノキ、スギ、くろもじなどを原料として蒸留装置で精油し、エッセンシャルオイルを製造する  
・平成27年11月24日〜平成29年3月31日まで



### 工事請負契約の変更

日南中学校寄宿舎改修工事の増額

8,013万6,000円に



## 議会

# あらかると

### 議会基本条例の

### 議会報告会と意見交換会とは

議会は、情報開示と町民意見の把握に努めるために積極的に議会報告会、意見交換会などを開催します。

### 議会報告会

①年1回、9月定例会閉会后2か月以内に実施します。

### 意見交換会

②町行政及び議会に関する案件について必要と認めるとき、又は町民から要請があったときに実施します。  
③交換会の実施を要請できるのは、本町に在意見住在勤する10人以上の者で構成する団体又は、グループとします。

④議長は、報告会及び意見交換会を実施するときは、あらかじめ実施期間、会場等を町民に広報することになります。

⑤報告会及び意見交換会において町民から出された要望、提言等の内、議会に関するものは議会運営委員会、町行政に関するものは各常任委員会でそれぞれ審議し、議会全員協議会の議を経て対処

## 平成27年度

### 行政視察受入状況

(10月22日以降)

■10月29日

和歌山県すさみ町議会  
廃屋・空き家対策、市町村有償運送、過疎地有償運送等

■11月10日

和歌山県串本町議会  
廃屋・空き家対策、産官学連携による取り組み

■11月17日

岡山県鏡野町議会  
議会運営ICT化々々タブレット端末の活用状況等  
議会基本条例施行後の課題等

■11月18日

熊本県五木村議会  
森林資源と木材団地(株)オクチ工場見学)

■11月19日

高知県津野町議会  
定住対策全般、農林業研修生制度

■12月1日

熊本県南小国町議会  
公共交通対策、空き校舎の利活用

※議会だより第141号(4ページ)の日南病院事業決算状況の利益剰余金0円は16億9,276,675円の誤りでした。お詫びして訂正します。

# 平成27年度 議会報告会

ご参加いただきありがとうございました



山上地域振興センター

町民のみなさんに信頼される民主的なまちづくりを実現するために、議員が地域に出かけて活動の状況を報告し意見交換を行い町政に反映することを目的に開催しました。

町民のみなさんから出された質問や意見は、常任委員会や特別委員会などで審議し、その結果をまとめて2月末までに広報します。



石見地域振興センター

開催日	会場	参加人数
10月27日	山上地域振興センター	8人
	福栄地域振興センター	12人
10月28日	多里桜ヶ瀬会館	4人
	大宮地域振興センター	8人
10月29日	阿毘縁地域振興センター	4人
	石見地域振興センター	11人
10月30日	日南町総合文化センター	6人
	多目的ホール(議員全員)	
合計		53人

## 日南中学校2年生の議会傍聴記

12月定例会初日(8日)の一般質問に、日南中学校の2年生31人が議会傍聴に訪れていただきました。



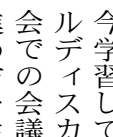
坪倉由妃乃さん

今日は議会を傍聴しました。難しい話で、私にはわからないことがたくさんありました。マイナンバーや道の駅については、最近話題になっていますが、そこまで気にかけていませんでした。私たちがより良い暮らしをするための大切な会議を見ることができて本当に良かったです。



新田 将大さん

議会で話されている内容は、分からないことも多くありました。しかし、マイナンバーについてはなんとなく知っていたので、興味を持って聞くことができました。質問があったらすぐ的確に答えておられて、スムーズに進んでいました。



井谷 実央さん

今学習している国語のバネルディスカッションや生徒会での会議等にこのような進め方を生かしていきたいです。



議会で話し合われる内容が非常に多くあり、大変驚きました。道の駅ができる日を答えておられて、質問に対する答えが具体的にだなあと思いました。マイナンバーについては、母から「あなたの番号もあるよ」と言われていたし、テレビのニュースでも見たことがあったので、身近なことだと思いつながりました。議会の話を聞きながら、他の地域でもこのように話されているのかなあと思いました。



若月 順国さん

議会の傍聴では、マイナンバーとか道の駅といった単語は知っているけど内容はあまり知らなかったもので、難しいなあと思って聞きました。議長さんがときどきと進めておられて、話し合いがスムーズに進んでいきました。あらかじめりハールがされているかのように習いたいです。



# 道どっこい、この町に生きる草



一冊の小説が、オレの人生を変えた

飯塚 展さん (丸山)

日南町に移住して5年目ですね

生まれ育った新潟市内で自動車整備士をしていましたが、なんだか自分に自信がなくなってきた。もつと自分が必要としてくれる仕事を探していました。

いきなり山仕事を選ばれたきっかけは？

高校卒業と同時に山奥の林業家の現場に放り出された青年が主人公の物語で、映画にもなった『神去なあな日常』（三浦しをん・著）という小説を読んで「これだ」と共感しました。当時23才のワクワク感です。

日南町の農林業研修制度はどうでしたか？

最初は暖かい九州の熊本に行こうかと思いましたが月10万円の生活費が支給されて住居が確保されるというのが魅力で日南町を選びました。肉体労働が好きだったし、基礎をしっかりと教えていただいたのでとても勉強になりました。就職できました。「研修生はよそ者」とか「町の力ネでメシ食っている」とか「信用していない」とかの声はあったけれど、今は空き家を買って暮らしていて骨を埋める覚悟です。

日南町森林組合の作業班で働いていただけますが

初めは慣れるのに大変でしたが、職場の先輩や同僚もいいし、とにかく山に入っているのが楽しい。



仕事に自信もつくようになりましたが、一瞬、事故って死にそうな時もあります。まずは安全第一です。

日南町ってどうですか？

たまに新潟市内の同級生に会ったりすると、巨大なビルの展望台に案内されるけど、「なんでビルの夜景を見て楽しいんだ」って思う。こっちは、草刈りの音で目覚めて窓の向こうに広がる景色のほうにめっちゃいいと。便利さを求めれば際限がないし、小さいボロ小屋でもリフォームすれば恋人も一緒に暮らしたいと言ってくれます、きっと。

## 編集後記

「あけましておめでとうございます。」の言葉と共に何たび誓いの言葉を口にしてきたでしょう。

日常の中の昨日と今日それでも特別な夜明けの元旦、それでも今年こそはと昨年と同じ決意を口にする。

進歩のなさを恥じるよりすがすがしい気がみなぎり志を再確認する。

地方創生が歩み始める申年のスタート、人口増を目指して中心地域整備構想が動き出し、交流増を目指して道の駅が開かれる。

不安の声も耳にする。成程40年先に行く日南町に道標は無いのかも、それなら日南町の贅沢を再発見し町外へ発信し続けるのみかも。

近藤 記

## 議会広報調査特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 久代 安敏 |
| 副委員長 | 足羽 覚  |
| 委員   | 大西 保  |
| 委員   | 近藤 仁志 |
| 委員   | 福田 稔  |